

平成24年度局配分枠予算について

文化市民局

1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

文化市民局では、限られた予算を効率的、かつ、効果的に活用するため、より一層の事務事業の見直しを行い、新規事業の予算化や既存事業の充実を図った。

また、所管する文化、スポーツなど数多くの市民利用施設の維持、管理及び修繕に係る予算の確保にも努め、更なる市民サービスの向上を図っていく。

平成24年度は、以下の重点方針に基づき、予算編成を行った。

- ①文化財や伝統文化の保存・継承及び文化芸術の振興を通じた文化芸術都市の創生
- ②区役所の総合庁舎化、区役所機能の強化等による区役所サービスの向上
- ③市民が安心安全に暮らせるまちづくりの推進
- ④あらゆる人権問題の解決及び男性と女性が共に社会参加できる共同参画社会の推進
- ⑤市民が気軽にスポーツに親しめる環境の整備

2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

<新規事業>

NPO法人等の市民活動支援施策の推進	全体事業費 12,976 千円 (政策的新規・充実予算枠 4,600 千円 局配分枠 8,376 千円)
「はばたけ未来へ！京都市ユースアクションプラン」行動計画推進事業	登録サポーターによる居場所事業 1,481 千円
安心安全青色防犯パトロール事業（緊急雇用創出事業）	40,800 千円
「下京・町衆倶楽部」支援事業（緊急雇用創出事業）	4,800 千円

<充実事業>

「二条城展」東京開催	全体事業費 30,000 千円（うち充実分 29,000 千円）
地域コミュニティ活性化策の推進	全体事業費 11,000 千円（うち充実分 6,000 千円） (政策的新規・充実予算枠 10,000 千円 局配分枠 1,000 千円)
京都マラソン魅力アップ事業（仮称）（緊急雇用創出事業）	全体事業費 13,563 千円
考古遺産を活用した京都の魅力発信事業（緊急雇用創出事業）	全体事業費 54,000 千円（うち充実分 14,000 千円）